

世田谷区若者環境フォーラム
「あなたの1歩が未来を変える」

東京都市大学ISO学生委員会 教育部会

地球温暖化の影響

気温上昇に伴う異常気象

- ・大型台風
- ・干ばつ
- ・熱波
- ・洪水

○豪雨被害や水不足など、生活全般への影響が懸念

例)台風19号の影響による東京都市大学世田谷キャンパスの浸水被害



出典：大学ジャーナル vol.137 20191220-5dfc1f3eb88ef.pdf (tcu.ac.jp)

都市大ISO学生委員会

人数

86人(環境学部の学生が多く在籍)

活動目的

- ・都市大横浜キャンパスが取得する、
ISO14001認証の維持管理。
- ・環境問題に対して実践的な対策



活動内容



環境講座、省資源・エネルギー化
企業協力、情報発信など



環境問題に対してマルチに活動



活動内容

省資源部会

- 特にキャンパス内を中心に資源の面から環境問題を見直し、環境にやさしいより良いキャンパスを目指し活動。



混在率測定



キャップ回収



ポスター作製

省エネルギー一部会

- 各施設と連携をもって活動し、実現可能な省エネルギー手法を各施設に提案することで、省エネルギーの実現を目指すことを目的として活動



グリーンカーテン



電力・照度測定



エネ報の発行



冬企画

省エネ活動 → 温室効果ガス排出量削減 = 気候変動対策に！

環境教育部会

* 新入生教育...新入生ガイダンスの時に、新入生へ向けて行います。『ISO14001』とはなにか、そして本学の取り組みについて説明を行います

* 環境講座...都筑区と連携して、主に中学校や高校の生徒に向けて行われます。各回ごとにテーマが異なり、「環境問題とは?」「ゴミの分別について」など、わかりやすく説明を行います。

* エコキャンパスツアー...オープンキャンパスなどで、来てくださった方に向けて行います。横浜キャンパスは、エコキャンパスとも呼ばれ、各施設に環境に配慮した工夫が施されています。その工夫がどのように効果をもたらしているのか、本キャンパスを歩きながら、詳しく説明を行います。



持続可能な社会の実現へ



気候危機の状況はまさに非常事態



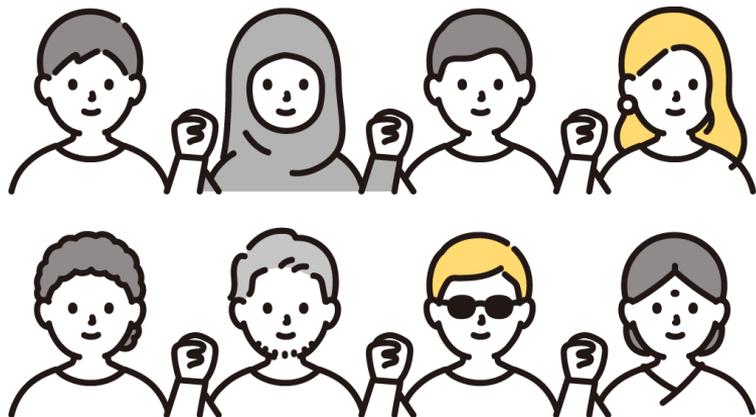
SDGs が掲げる「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現に向けて、
環境への影響を考えて行動を変えていく必要がある。

「自分事」として捉え、環境への行動を変えていく必要性

個人としてできること

➤ SNSの活用

情報を発信、受け取ることは誰でも、どこでもできる



私たちに何ができるか
考えて行動しよう